

在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

吉岡第3・第4長寿会（平成30年度総会）

テーマ： 「心づもり」～話し合っていますか～

～ACP（アドバンス・ケア・プランニング）のすすめ～

日時： 平成31年3月28日（木） 10:00～11:00

場所： 吉岡温泉会館 一ノ湯 2階

参加者： 20名

【内容】

豊かな人生のために、1. 日々気を付けていただきたい事、2. 時々考えていただきたい事、3. たまに話し合っていたいただきたい事について説明しました。前半では男女で自立度の変化パターンが異なることなどをお話ししました。

後半では、ACPとは「心づもり」について考えたり、繰り返し話し合ったりし思いを共有する取り組みであることをお話しし、夫が脳梗塞後の高齢者二人暮らしの今後の不安についてのDVD、ACPパンフレット、終活支援ノート「わたしの心づもり」を利用し、「本人は今こうしたいだろう」ということが、家族や大切な人たちと分かち合えるように、普段から話し合っておきましょうと説明しました。



【講師感想】

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）をほとんどの皆様はじめて聞く言葉だったようでした。難しい言葉というイメージが最初によぎった方も多かったかと思います。

DVD、パンフレットなどの内容も1回だけでは消化しきれないこともあったのではないかと思います。これからゆっくりみなさんの考えの中にACPが浸透するよう、繰り返しお話しさせていただくと共に、住民の皆様とも話し合いを行っていきたいと思います。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室 廣山 恵）